

大橋よしひさ決起集会

令和元年 6月23日 午前10時

中央公民館 研修室

大橋よしひさプロフィール

- ・1980年12月27日生まれ(杉戸町出身)
- ・中央幼稚園・杉小・杉中・越谷北高・明治大卒
- ・「“人”を相手にした仕事をしたい」
「勉強で困る子どもを一人でも少なくしたい」と
アルバイトしていた学習塾に就職
- ・「地元に貢献したい！」と学習塾「向学館」創立
現在10年目
- ・2011年、多くの方のご協力をいただき、杉戸町議会
議員選挙挑戦→960票のご支援をいただき初当選
- ・2015年、杉戸町議会議員選挙当選→1134票で当選

その他の情報

[家族]

- ・妻
- ・子ども(長男)
- ・近くに両親、姉家族



[子どものころの夢]

- ・電車の運転手(子どもの頃)
- ・プロ野球選手(小学生の頃)
- ・政治家(中学生の頃)

[趣味]

- ・特になし(塾の補習)

[好きな季節]

- ・冬で寒い日

[好きなことば]

- ・どうにかなるさ

[好きな食べ物]



- ・いわし(青魚)、生牡蠣

[尊敬する人]

- ・武田信玄



[実は...]

- ・よくしゃべります

[なぜ政治家になりたいと思ったのか？]

政治とは最大の**サービス**である！

政治とは住民に対し、最も影響を与えるものだと考えています。いわば政治とは究極のサービス業ではないのかと思うのです。

→ インターンシップ(職場体験)を利用し、大学時代に細川律夫事務所に入所。それ以降現在に至るまでさまざまな体験をする。

今までの取り組み

政治家としての姿勢

→ **選挙の前だけ活動する
政治家にはなりたくない！**

今、町に何が起きているのか？！

正しい判断をするためには、「情報」が必要！

⇒ **広報活動の充実！**

① 「大橋よしひさレポート」の配布

- ・ 現在まで45号／各号15,000部

② 議会後の「町政報告会」

- ・ 現在で31回目

③ 駅頭活動

- ・ 杉戸高野台駅を中心に



その他にも...
大切な皆さんとの交流を深めるために、
年1回の**バス旅行**を実施

回	行先
1	国会、巣鴨
2	日本銀行、築地、柴又
3	タカノフーズ、ひたち海浜公園、めんたいパーク
4	アサヒビール、予科練、JAXA宇宙センター
5	ゆば工場、日光おかきセンター、東照宮、富弘美術館
6	リニア見学センター、忍野八海、富士山世界遺産センター
7	カゴメ那須工場、お菓子の城ハートランド、いちご狩り他
8	成田山新勝寺、香取神宮、いちご狩り他



町民の安全と暮らし向上のために！
～健全な町づくり、健康な人づくり～

健康な人づくり

- 都市公園に距離標の設置
- 健康遊具の設置
- 健康器具の設置
- 健康マイレージ事業の参加



安全な町づくり

- 防犯灯の設置
- 反射鏡の設置
- 段差の解消
- 信号のLED化
- グリーンベルトの設置 など

防犯灯の設置

暗くて危険な駅前通りに防犯灯を！



他にも内田2丁目、4丁目、倉松地内、本郷地区等

▪ 反射鏡の設置



▪ 杉戸1丁目

理容室大岡さん付近
国井ブロイラー付近
AOKI付近

▪ 内田1丁目

カインズ付近

▪ 内田4丁目

10区防災倉庫付近 など

- ・ 段差の解消

改修前



改修後



信号のLED化 境県道(杉小・杉中間)



グリーンベルトの設置 (西貯水池線路沿い)



町政に影響を与えた政策

- エコ・キャップ運動の推進
- 不妊治療への補助
- ふるさと納税の返礼品の拡充
- 防犯情報の共有化
- 安心・安全を専門とする課の設置
- まちづくり支援金制度の見直し
- 子育て応援施設の情報を拡大
- 特別委員会での一問一答制度の導入(※議会)

その他にも...

学生インターンを
採用しています！



近隣自治体議員と
視察研修をしています！



大橋よしひさが目指すまちづくり

あなたと町の大きな架け橋に！

杉戸町の課題

消費税率の引き上げ。

国民健康保険税。

NHKの受信料。

それは、**町の問題ではない**。

町民アンケートの結果（平成30年6月）では

町に愛着を感じる人は**56.7%**、感じないが**14.7%**。

10代・20代で「どちらかと言えば住みたくない」
「住みたくない」は合わせて**22%**！

不足しているものとして、

- ① **町の知名度が低い**
- ② **買い物が不便**

不満に思うのものとして、

- ① **市街地の整備**
- ② **商業施設の不足**

が挙げられた。

杉戸町の課題

- **人口減少**

5月1日現在、44,981人で、45,000人を割り込む。想定より人口減が早く進んでおり、最新の推計では2030年には町の人口が4万人を切るという推計が出ている。

- **少子高齢化**

2018年現在、高齢化率(65歳以上)は30%を超えている。一方、出生率は1.04で県平均1.36、国平均1.43を大きく下回る。

人を呼び込む！

～杉戸の魅力・強みをアピール！！～

- ・ **アグリパークの機能強化！**

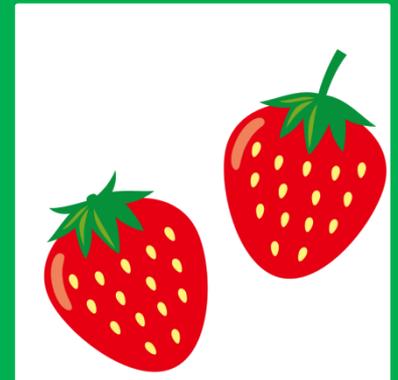
フルーツ狩り(イチゴ・メロン)などで観光客を誘致！

- ・ **アグリパークの出張販売！**

地産地消の促進、買い物難民の解消！

- ・ **イベントを多く！**

ペットコンテスト、鯉のぼり



愛着を持てる町へ！

杉戸で育った子どもが

「杉戸で暮らしたい！杉戸に戻りたい！」と思える町に!!

アンケートでも

「人口減少時代のまちづくりに必要な取り組み」の設問で、

「切れ目のない子育て支援の取り組み」

を望む人が10代から60代までで**第一位**！

→ **子どもの視点に立ったまちづくり**

健康な人づくりの促進！

～医療費の軽減～

- 健康マイレージ事業の推進

目的を持てば、見返りがあれば人は頑張れる。



- アクティブシニアの充実

人の役に立つ、人と交流する。コミュニティの強化。

- 予防重視(健診の無料実施拡大)

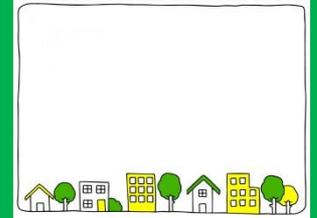
大きな病気にかかる前に。悲しい思いをさせないように。

- かかりつけ医制度の充実

総合病院の誘致は現実的には厳しいので...



暮らしやすい町へ！ ～広げずコンパクトに！～



- 緑と豊かな自然が残る町へ！

豊かな自然、半田舎・半都会の地の利を活用！

- 買い物や移動に困らないような町を！

車が無くて不便のないコンパクトシティを推進！

- 駅前通りを中心とした賑やかな町を！

悲願の東口通り線の拡幅。
道筋が見えてきましたが、
早期完成を目指します！



安心して子育てできる町へ！

- 防犯情報の共有化

どこに不審者が出現したのか、どこが危険なのか。知らないことには防ぎようがない！

- 次世代の教育に対応

グローバル化に対応した英語教育の向上と、コンピューター学習の充実

- 少人数教育の充実で学力向上

学力向上のための近道はタブレットより人対人！



- 子ども会の改革

時代が変わっても変わらない子ども会。時代に対応した子ども会に

次世代に続く町づくり！

先ほど指摘したように、杉戸町は人口減少が残念ながら進んでいきます。

今のままのサービスを続けることは、財政的にも厳しくなります。

選択と集中をさらにすすめて、**広域化できるものは広域化していく。統合できるものは統合する。**

次世代を考えれば我慢する、**痛み**を伴うことも必要。

杉戸の自慢である緑豊かな自然も次の世代に。

皆さまからの引き続きの
ご支援どうぞよろしく
お願いいたします。